

る り こ う
寺だより 「瑠璃光」

第 11 号 秋彼岸号 平成 21 年 9 月 20 日

発行責任者 倉松俊弘・編集 護持会総務広報 阿部泰治

真言宗 智山派

医王山 阿弥陀院 薬王寺

TEL : 0289-65-5315 FAX : 0289-64-5339

URL : <http://www.yakuohji.or.jp>

一 揆 拶

住職 倉松俊弘

「We can change」とばかりに、政治に変革が起きました。これから幾多の問題もあるでしょうが、どうか、自利ではなく、利他行に専念し、日本を導いて頂きたいものです。

さて、今年も六月に本山智積院に団参としてお参りに行ってきました。二百人近くの僧侶の読経は、心に響き渡り感無量、涙が頬を伝いました。是非多くの方がその体験をして頂けたらと願っています。

また、世間では新型インフルエンザが流行しています。予防ができれば一番良いのですが、日頃から、規則正しい生活を送り、体力を維持し、抵抗力を貯えておきましょう。また、早期診断、早期治療が大切です。

読者コーナーを設けました。いろいろなご意見、詩などお待ちしています。

合掌

法 要 の ご 案 内 9 ~ 1 月

9月20日(日) ~ 26日(土) 秋季彼岸

9月22日(祝日・火) 午後1時 本山特派布教師法話 午後2時 大施餓鬼会(秋季彼岸会)

当寺恒例の大施餓鬼会を厳修します。各家先祖代々霊と有縁無縁の諸霊に祈ります。法要に先立ち、午後1時より本山特派布教師の法話を予定しております。



12月 8日(火) 成道会・納め薬師 午前6時

お釈迦様が悟りを開かれた日です。この日は、「仏生会(4月8日)」、「涅槃会(2月15日)」に並び、仏教寺院で大切にされている日です。鹿沼招福七福神の縁日。薬師粥奉仕があります。

12月31日(木) 除夜の鐘 午後11時30分より

百八の数は私たちの心の迷いである「百八煩惱」に由来し、鐘を撞くことで往く年を反省し、来る年に希望を託して除災招福を祈ります。境内を万灯で荘厳する予定です。



1月 1日(祝日・金) 元朝大護摩修行 午前0時・午前11時

ご本尊さまとご先祖様に年頭の挨拶をし、元朝大護摩で一年の加護をご本尊様に祈念します。また、午前0時の法要にお立会いの方にはお守りを授与しています。ご都合をつけご来寺ご焼香ください。

1月 8日(金) 初薬師・鹿沼招福七福神縁日 午前6時(勤行後は薬師粥のご奉仕もごさいます。)

新年初めてご本尊薬師瑠璃光如来様、鹿沼招福七福神様のご縁日です。

菩 提 寺 の 行 事 に 参 加 し ま し ょ う

毎朝午前6時~朝の勤行 / 12月31日(木)午後11時30分 除夜の鐘 / 1月1日(金)午前0時・午前11時 元朝大護摩修行

薬王寺・円明院 本山団体参拝 特集「報告」

6月22日から二泊三日の行程で、参加者25名で京都にある真言宗智山派総本山智積院へ団参に行っていました。23日早朝には、十善戒の写経に続き、金堂にてご先祖様のご供養を、明王殿にて護摩祈禱に参座して参りました。

また、空海と共に唐に渡った最澄が開いた天台宗総本山比叡山延暦寺や石山寺、大覚寺・天龍寺に参詣。雄琴温泉で宿泊し、団参と観光を通し楽しく参加者と懇親を深めることができました。



智積院 書院の間 智積院 庭園前廊下 嵐山 渡月橋 比叡山延暦寺根本中堂前 石山寺 山門

智積院での朝のお勤めは、多くの僧侶の読経の音が金堂（本堂）に響き渡り、頭の前から爪先まで、体全体で読経の素晴らしさを味わうことができます。この智積院の朝の勤行と、護摩祈禱での感動を多くのお檀家様に体験して頂きたいと思っております。

毎年6月中旬に「薬王寺・円明院 本山団参」を企画しています。是非ともご参加ください。

「本山参拝紀行」原田政子さん ご寄稿

早朝5時、雨模様の薬王寺をバスで出発し京都に向かいました。京都に到着すると雨も止み、真夏の暑さの中、清水寺参拝。音羽の滝では、修学旅行生に交じり滝の水を受け、鬱蒼と広がる青葉の下で涼をとっていると、聞こえてくる「鐘の音、九州弁、大阪弁、他県の言葉」そして、京都弁で「オイデヤス、ホンマニ」と耳にし、目の前の情景と併せ京都に居ることを実感しました。

智積院 早朝、身を清め写経し、管長様、僧正様、大勢のお坊様方との回向法要、お経の唱和に感動し涙がこぼれ、ご先祖様にお逢いした思いです。名勝庭園では綺麗に整った植木に囲まれ、石が目立っています。国宝障壁画、田淵俊夫画伯の襖絵に感動。来年も訪れたいと思いました。

大覚寺 松の緑の幾世に経ても変わらぬ境内の美を見渡し奥に入りました。正身釈迦像が安置された由緒を小声で話し、老木の梅、花もよし、夏も青葉に生きる力を貰いました。

天龍寺 庫裏、大方丈。雲龍図の龍を仰ぐと、寺院を守り、世界や私達を守ってくれる力強さ、眼の鋭さを感じ、何故か手を合わせました。

嵐山 自由時間に人力車で案内してもらい、とても親切に面白く説明をしていただきました。

雄琴温泉「緑水亭」 早速温泉に入り疲れを取り、宴会ではご馳走を美味しく、歌に踊りと賑やかに夕の一時を過ごしました。いつの間にか横になり眠ってしまいました。

比叡山延暦寺 長い階段をゆっくり登り、心を込めて参拝しました。清々しい寺院でした。

石山寺 長く続く参道はきれいに整い、青葉が自慢しているように陽に光り、美しく私達を迎えてくれ、紫式部、源氏物語展示館では「しのぶれば源氏の君はいずこ」の一節を思い出しました。

3日間、古寺・古刹を巡り、仏様・お地蔵様のお顔を拝し、微笑みの意味や、「知足」の事も理解しました。今日一日を大切に感謝の気持ちで最善を尽くす、積善の家には必ず慶ある教えも気付きました。

読者
投書・投句

「智積院 桔梗の花に迎えられ 寺の格式読経のごとく」

河村澄枝さん

「薬王寺 はすの花咲き散りしのち 鉢に立つ実はじょうろのごとし」

奥田千代子さん

「しっとり朝つゆふくむ庭園に 音色するかのぼちの石」「瀬田川に浮かぶ一舟 つゆの晴れ」

原田政子さん

「竹林にこぼれる光 嵯峨野かな」「若竹は 衣をぬえて 夏姿」